

第4回筑紫野市事務事業外部評価委員会会議録（要点記録）

【開催日時】 令和4年11月25日（月） 8：56～9：54

【開催場所】 市役所403会議室

【委員出席状況】

《出席委員》 坂本委員、牧野委員、内川委員、二宮委員（名簿記載順） 以上4名

《欠席委員》 中島委員、西村委員（名簿記載順） 以上2名

【事務局出席者】 中尾企画政策課長、齊田企画政策担当係長、
鶴澤企画政策担当主任、井上企画政策担当主事 以上4名

【所管課出席者】 0名

【市民傍聴人】 0名

【職員傍聴人】 0名

【会議概要】

1. 開会

事務局の司会により開会

2. 事務連絡

事務局より説明。連絡事項は以下のとおり。

- ・ 本日のタイムスケジュール
- ・ 追加資料の説明

3. 第3回委員会会議録について

事務局より説明。

委員確認により修正等なし。

4. 議事

(1) 評価結果取りまとめ、答申案検討

今年度評価対象の全10事業について、事務局が作成した答申書（案）に基づき、確認がなされた。そのうち、答申書（案）への追加・修正に関する議論は以下のとおり。

①環境問題啓発事業（環境課）

特になし。

②外来生物等駆除事業（環境課）

（委員）情報発信の方法については、自治会経由の回覧による周知も行ってほしい。

（会長）LINE や SNS などを活用した情報発信に加えて、自治会経由の回覧による周知も行うよう答申に追加することとする。

③不法投棄対策事業（環境課）

（会長）不法投棄の協定締結については、宅配事業者以外の業種も考えられることから、宅配事業者等に限定するのではなく民間企業・団体との協定締結を検討するよう変更することとする。

④広報広聴事務事業（秘書広報課）

（会長）LINE の活用について、追加でご提出いただいた導入にかかる金額や機能内容などの資料を踏まえて、答申の方向性を確認したい。

（委員）LINE は若者の利用者も多く、日常生活の中で見る機会が多いので、情報発信の媒体として LINE は有効な手段だと考える。

（委員）LINE はどれだけの人が見ているか把握できるという点からも、活用すべきと考える。

（会長）各委員からの意見を踏まえ、LINE の機能追加を提言することとする。

⑤「つくしちゃん」積極活用事業（総務課）

（会長）市内の高校、大学へのアンケートは、集計作業の手間を省くために、紙媒体ではなく Web やスマートフォンを活用して行うよう、アンケートの実施方法について追加で記載してほしい。

⑥外国語教育推進事業（学校教育課）

（会長）追加でいただいた資料では、ALT が貢献していないと回答した理由は ALT と教員との連携不足であり、その解決のために市、学校、委託業者で話し合う場を設けるとしていることから、答申の内容を ALT の授業の検証を行う場の設定と改善の推進に変更することとする。

⑦少人数指導推進事業（学校教育課）

（会長）少人数指導の推進を目的としているでは、後半の文章と文脈が合わないので少人数指導という事業名称だがという文章に変更することとする。

⑧中学校文化・体育奨励事業（学校教育課）

（会長）県の補助金については追加で確認していただき、部活動に対する県の補助金はないということだったので、県補助金との二重給付の防止についての項目は、答申から削除することとする。

⑨食育推進事業（健康推進課）

（会 長）対象とはどのようなものか明確にするために、対象の後に（高齢者や子ども、若者等）と追加することとする。

⑩トレーニングルーム・歩行プール管理運営事業（健康推進課）

（会 長）令和元年度から令和4年度現時点までのトレーニングルームの新規利用者数を追加資料としていただいた。コロナ禍の令和2年度、令和3年度を除いて、令和元年度と令和4年度のデータで見ると、一日当たりの新規利用者数は約1名である。新規利用者を予約制にして月・水・金曜日のみ2名配置、それ以外は1名配置というような運用が考えられる一方で、高齢者の利用が多いこと踏まえると安全面から2名常駐した方が良いとも考えられる。また、プールに配置されている指導員の休憩のための交代などを考えると、トレーニングルームと歩行プールで3名は必要になる。

（委 員）プールを利用している人に聞いたところ、現在は1回4名までしか利用できないそうだ。たとえ利用者が1人であっても、プールには指導員が1名は付かなければならない。

（委 員）トレーニングルームの機器は、使用方法の誤りで頻繁に故障している。機器が故障するだけならまだいいが、間違った方法で機器を使用すると、かえって身体を損傷する恐れがあるため、専門的な知識を持つ人を配置しておくべきだと考える。

（会 長）1年間の事業費が2千万円なので1名あたり約600万円かかっている計算にはなるが、利用料の収入があることや高齢者の安全性を考慮し、人員配置の見直しについての項目は削除することとしたい。

（委 員）歩行プールがあることを知らない人が多いので、歩行プールの周知についても検討してほしい。

（会 長）歩行プールの認知度が低いようなので、歩行訓練の効果も含めて周知するよう、改善項目を追加することとする。

○今後の課題と改善について（総括）

（会 長）複数年同じコメントを使い回しているものがある。中学校文化・体育奨励事業で指摘したように、昨年度はいくつの部活動が、どのレベルの大会まで進んだため、事業費が増えたというような毎年度の実績を、本来はコメントに記載してほしい。PDCAサイクルの観点から事後評価を的確に実施するよう、総括に追加している。

5. 事務連絡

事務局より説明。連絡事項は以下のとおり。

- ・今後のスケジュールについて。
- ・答申書（案）及び第4回委員会会議録について。

- ・会議出席に係る報酬および費用弁償の支払いについて。

6. 閉会

9 : 5 4 閉会。